

福祉の ひろば

2024.2
72

「福祉のひろば」へのご意見募集中!



アンケート入力フォームから広報紙へのご意見をぜひお寄せください!
記事の感想や掲載してほしいことなど
みなさまの声をお待ちしています!

青森県社協ウェブサイト

「福祉ネットあomorい」はこちら →

URL <http://aosyakyo.or.jp/>



P2-3 特集

地域のネットワークをつなぐ・つながる 民生委員・児童委員

地域住民を支える「民生委員・児童委員」の活動をご紹介します!

P5 ボランティア活動情報

「みんなの居場所にここにこ」
こども食堂で
子育て世帯とつながる



青森市油川地区で活動する「みんなの居場所にここにこ」の取り組みと令和5年12月に開催したイベントの様子をご紹介します!

P9 ふくしワークLINE

- ・福祉・介護の職場で働きたい方を研修の受講費補助で応援します
 - ・保育士を対象とした就職準備金等の貸付制度
 - ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修全コース終了しました
- 福祉事業所・福祉職の方に向けた情報をお知らせ!



P10

令和6年能登半島地震災害義援金の募集について

みなさまの善意に感謝!

県社協への寄附・善意銀行への預託をご紹介します!

P6-7 発信! 県社協

- ・放課後児童支援員認定資格研修
- ・介護業務の生産性向上推進フォーラム
- ・刑務所退所者の社会復帰に向けた連携～一步一步、着実に～
- ・職員共済の慶弔見舞金で福利厚生の充実した職場に! ほか

県社協が取り組んでいる活動をご紹介します!

P11 スポットライト

社会福祉法人至誠会 児童養護施設あけぼの学園
里親支援専門相談員兼課長 福田 久美さん
県内の福祉の現場で活躍している人物をご紹介します!

P12 県社協から

第72回青森県社会福祉大会

今回の特集では、地域住民を支える「民生委員・児童委員」の活動を紹介します。

民生委員・児童委員とは？

民生委員・児童委員は、住民が安心して暮らすことの出来る地域をつくるため、さまざまな機関と連携、協働しながら、住民の困り事を適切なサービスタにつなぐ等の活動をしています。

主に75歳未満（青森県では78歳未満）の方が選任され、都道府県知事からの推薦を受けて、厚生労働大臣から委嘱されます。

民生委員は、民生委員法により定数（該当地域で活動する人数）が条例で定められており、青森県では3174名が活動しています（令和5年4月1日現在）。また、民生委員は、児童福祉法に定める児童委員を兼ねることとされているため「民生委員・児童委員」と呼ばれています。

児童委員の中でも55歳未満で、一定の経験や資格を有する一部の方は、主任児童委員に選任されます。主任児童委員は、特に子ども子育てに関する相談を専門的に聞き、関係機関と該当区域担当の民生委員・児童委員との連絡調整や活動に対する援助を行っています。

民生委員・児童委員の活動を紹介！ ～地域に応じた活動マップ～



関係機関とつながる役割

民生委員・児童委員は、県・市区町村・地区単位など、一定の範囲内で組織体を設置しており、民生委員・児童委員協議会（民児協）などと呼ばれています。それぞれの地域で活躍している民生委員・児童委員ですが、単位民児協では月1回の定例会のほか、地域の実情に応じた活動を企画・立案しています。例えば、学校を拠点とした交流力フェ、一人暮らし高齢者との昼食交流会、子育てサロン、地域での見守り活動の強化、自然災害発生時の要援護者マップの作成などです。

また、民生委員・児童委員は、次のような場面でも関係機関とのつながり役として、住民を支えています。

生活福祉資金を借りる時

生活福祉資金は低所得世帯や高齢者世帯等に対し、必要な資金を貸付け、継続的な相談支援を提供する制度です。意見書の作成や相談援助では地元社協と連携しています。

状況報告書が必要な時

保育所入所手続き、児童扶養手当申請手続き等で、実態を把握するための状況確認を求められることがあり、行政活動の協力として状況報告書の作成を依頼されることもあります。

インタビュー

青森県民児協
工藤 泰子 会長



私が民生委員・児童委員の活動を始めたのは当時の地区会長から推薦されたことがきっかけでした。推薦のお話をいただいてから、民生委員・児童委員をしていただいた親戚にも相談したところ「推薦されるのは名誉なこと。誰でもできることではない」とさらに背中を押される形で活動を始めました。

平日朝は、スクールバスに乗る小学生の見守りのため、7時には家を出て、やんちゃな小学生9人をバスに乗せて送り出すのが日課です。子どもたちと仲良くなり、私の名前を呼びながら「帰ってきたよ」と声をかけてもらうことが毎日の楽しみになっています。学校の統廃合に



地域住民のお宅に訪問し、困りごとなどがないか、顔を見ながら確認しています。

伴い、スクールバスが導入された際、校長先生から、ぜひ毎日続けてほしいとお願いされ、10年以上この活動を継続しています。

また、地域住民の安否確認をする訪問活動も欠かせません。基本的に訪問は月1回ですが、物忘れが多くなってきた一人暮らし高齢者など、気になる家庭には何度も訪問するようにしています。「炊飯器のスイッチを押したのにお米が炊けない」、「洗濯物が乾かないからコタツに入れてみた」といった生活相談がくることもあり、急いで住民宅を訪問することも多いです。

このほかにも、村社協の一人暮らし高齢者支援への事業協力や生活福祉資金の貸付相談、除雪の相談等、活動をあげればきりがありません。

活動を始めてから、気付けば25年も経っていました。ここまで続けてこれたのは家族の協力や理解も大きく、今では、活動を通していろいろな人や関係機関と繋がれたことが財産だと思っています。地域や会議の場で民生委員の会長だと声をかけてもらうことも励みになっています。これからも地域のために活動をして、周囲の人たちが笑顔になる瞬間を見るために活動を続けていきたいと思っています。

訪問活動時に使用している

「民生委員・児童委員PRカード」



複雑化する課題に対応

近年、社会環境・家庭環境の変化により、人間関係の希薄化や孤独・孤立等、住民が抱える課題が複雑化するなか、民生委員・児童委員の活動も、福祉分野のみならず、災害や教育などさまざまな分野で期待されています。

民生委員・児童委員は、地域において住民を支えるための重要な存在であり、その活動は欠かせないものです。何か困りごとができた時には、一人で悩まず、みなさんの身近にいる民生委員・児童委員に相談してみてください。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料 (1名あたり) 団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円			
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)			
	入院保険金日額		6,500円			
	手術保険金	入院中の手術		65,000円		
		外来の手術		32,500円		
	通院保険金日額		4,000円			
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外 ^(*)		初日から補償	
地震・噴火・津波による死傷		×	○	○		
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)			
年間保険料			350円	500円	550円	

商品パンフレットは
こちらから



(ふくしの保険)
ホームページ

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行食用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

ボランティア活動情報



「みんなの居場所」で子育て世帯とつながる

「みんなの居場所」

地域とつながる

「みんなの居場所」

青森市油川地区を拠点に活動している「みんなの居場所」には、民生委員・児童委員を中心に子ども会や老人クラブと連携しながら18名のスタッフで運営しています。

活動は「こども食堂」のほか「オンライン学習会」や「健康体操」など、小学生から高齢者まで、幅広い年齢層の方々が参加できる活動を定期的に開催しています。

活動詳細

●対象：子育て世帯の子どもや保護者

- ・食材配布／月1回
- ・こども食堂／月3回
- ※問い合わせの上、事前登録必須



●どなたでも参加可

- ・オンライン学習会／月2回
- ・おすそわけ便／隔月1回
- ・健康体操／月1回

いずれも無料で参加できます！

青森市油川地区で活動する「みんなの居場所」にこの取り組みについて伺いました。

こども食堂を始めたきっかけは、地域の児童に対する情報が少ないことでした。「こども宅食おすそわけ便」の活動をしていましたが、地域に暮らす児童の生活が見えにくく、これまで以上に深く児童にかかわることのできる活動を模索する中でこども食堂を開始しました。こども食堂は地域の小中学校と連携したことで活動の輪が広がり、今では多くの子育て世帯が参加しています。

気持ちよく食事を 楽しんでほしい

こども食堂を始めた当初は、活動するための予算がなく、手弁当で運営していましたが、他のこども食堂の方々から活用できる助成金や寄付金の存在を教えてもらい、また、地域の方々からお米や野菜を寄附していただくなど、多くの方々に支えられながら活動しています。

食事を提供することから、衛生管理には特に気を付けています。参加者を事前登録制にすることで食物アレルギーに対応したメニューを提供

することができ、また、参加人数を把握した上で準備できるので食品ロスもありません。とにかく、参加者が気持ちよく食事を楽しんでほしいとの思いで活動しています。

笑顔の絶えない あたたかい時間

令和5年12月24日に油川市民センターで開催された「こども食堂」では、サンタからのクリスマスカードと共に絵本のプレゼントやお米などの「食材配布」も行われ、大盛況でした。昼食にちらし寿司が振る舞われ、参加者からは「ここに来ると好き嫌いせず残さず食べる」「みんなと一緒に食べることを楽しみにしている」といった声が聞かれ、終始笑顔の絶えない時間となりました。



たくさんの絵本の中から好きなものをじっくりと選べます！



次世代へつなげたい 活動の輪

代表の柿崎会長は「参加者の笑顔を見ることが一番です。地域の方々のご厚意やスタッフの熱意で活動を続けてこられたと思っています。参加者から『また来るからね』『次も楽しみにしています！』といった声を聞くと、次も頑張ろうという気持ちになります。これからは、活動のPRにも力を入れ、活動の今後を担う若者を巻き込んでいきたいです」と話されました。



(写真左から) 對馬氏、柿崎会長、船木氏



ビニール手袋で衛生管理もばっちり！

掲載している活動について詳しく知りたい方は、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 ● メール：fukushi-net-aomori@aosyakyo.or.jp

● 電話：017-723-1391 ● FAX：017-723-1394

県社協HPに
最新情報
公開中！ ➡



活用
ください

みんなで防ごう障害者虐待 障害者権利擁護センター

障害者権利擁護センターでは、「令和5年度障害者虐待防止・権利擁護研修会」を下表のとおり開催します。

動画講義は3月22日(金)まで配信しますので、国会HPからお申し込みのうえ、ぜひ職場内研修や自己研鑽にお役立てください。



	対象	研修の内容
A	障害者福祉施設の従事者等	厚生労働省YouTube「共通講義」、本県作成動画「基本講義」の視聴
B	市町村障害者虐待防止センター等の職員	厚生労働省YouTube「共通講義」、「自治体コース講義」、本県作成動画「基本講義」の視聴
C	障害者福祉施設の設置者及び管理者等	厚生労働省YouTube「共通講義」、「管理者・虐待防止責任者コース講義」、本県作成動画「基本講義」の視聴

県社協 障害者権利擁護センター
電話：017-721-1206

研修の
申込は
こちら➡



活用
ください

職員共済の慶弔見舞金で 福利厚生充実の職場に！

職員共済加入者は下記のお祝金などを申請できます。

結婚祝金 1万円

夫婦で加入していると
それぞれに
1万円を贈呈します



出産祝金 5千円

双子の場合は
2人分で
1万円受け取れます



入院見舞金 3千円～1万円

※入院期間により金額
が異なります

災害見舞金 1万円～2万円

※被害状況により金額
が異なります

死亡弔意金 2万円

※加入期間中に発生した事由のみ対
象です

◆職員共済(青森県民間社会福祉事業職員共済事業)とは？

加入者(職員)と事業主が毎月納付する掛金に応じて退職時に退会給付金が支給されます。年度途中・少人数でも加入可能。福利厚生の充実には職員を大切にする職場の姿勢の表れです。ぜひ職員共済をご活用ください。

詳しくはHPをご覧ください！
「青森県社協職員共済」で検索！



職員共済
のHPは
こちら➡



事業
紹介

～県社協の困窮者支援の現場から～ 【伴走型支援を考える】

生活困窮者支援において重要なポイントのひとつに「伴走型支援」が挙げられます。

生活困窮者の多くは課題を抱えつつも改善に向けた歩みが止まっていたり、専門機関に相談して解決策の助言を受けても自分だけでは改善できないなど、「社会的孤立」の状況となっています。

自立相談支援事業、重層的支援体制整備事業では「伴走支援」や「寄り添い支援」を大切に、相談支援員が対象者と一緒に仕事探しや各種手続き、医療機関の受診等に同行することで信頼関係を構築し、つながり続けることで課題の解決が図れるよう支援しています。



滞納電気代も伴走で支払い支援

事業
紹介

刑務所退所者の社会復帰に向けた連携 ～一步一步、着実に～

青森県地域生活定着支援センターでは、11月13日、更生保護及び社会福祉関係の施設・団体、専門職協議会、行政機関・矯正施設等と会議を開催しました。

会議では、青森保護観察所及び当センターから事業報告を行ったほか、刑務所退所者の就労支援について、青森刑務所からは就職希望者に対する履歴書の作成指導や採用面接対策の実施状況、青森公共職業安定所からは職業相談・紹介や就職の状況等について説明がありました。当センターでは対象者の就労支援について、これまで以上に関係機関等と連携を深め、矯正施設退所者の社会復帰に向けた支援を行います。





青森県社協が取り組んでいる活動をご紹介します！

実施
しました

多様なパートナーシップで 青森を豊かに

「HANGOUTFESTA ～食でつながるフェスタ IN はちのへ～」を11月5日、八戸市のマチニワで開催し、1000人以上の方に会場いただきました。みんなの居場所や食支援活動を利用したい人、サポートしたい人、これから始めたい人に、実際の活動を知ってもらうために開催したものです。

こども食堂のランチ無料提供、こども縁日などのイベントのほか、八戸地域のこども食堂のトークライブや愛媛県宇和島市の「うわじまグランマ」によるこども食堂を防災拠点にする取組などを紹介し、それぞれの立場で青森県を豊かにするためにできることを考える1日となりました。



実施
しました

～新任職員のための～ 社協職員基礎研修会

12月20日～21日、市町村社協の新任職員を対象に、「社協職員基礎研修会」を開催しました。

地域福祉の歴史の変遷から見る社協の使命を始め、仕事に対する心構え等を学習した他、先輩市町村社協職員から実践報告と心温まるエールをいただきました。

グループワークでは、研修を通じて気づいたこと等を確認し合い、「地域住民から頼られる社協職員になりたい！」と決意を新たにしていました。



「決意表明」発表中！

実施
しました

放課後児童支援員 認定資格研修

11月27日から12月5日にかけての4日間、青森市で、放課後児童クラブに従事する放課後児童支援員を対象とした認定資格研修を開催しました。

144人の参加があり、9人の講師から、放課後児童支援員に必要な役割や子どもの育成支援に必要な知識や技術等について講義をいただきました。

参加者から「周りの方々との連携を大切にしながら、子ども達が成長していく姿を楽しんでいきたい」といった声が聞かれました。



参加者に現場の様子を向う講師(中央)

実施
しました

介護業務の生産性向上 推進フォーラム

介護現場の課題解決のための生産性向上をテーマにしたフォーラムを、11月9日、青森市で開催し、約90人が参加しました。

介護人材不足が深刻さを増す中、質の高いケアを届けるために、ICT等テクノロジー導入を含む業務改善の取組が求められています。フォーラムでは福祉関係者によるパネルディスカッションを行い、魅力ある職場づくりに向けて業務改善取組の意義や方向性について意見交換しました。

本会では今後も、介護現場の課題解決に向けて生産性向上の取組を支援していきます。



令和5年度

ホームページでも内容を紹介しています
<https://www.fukushihoken.co.jp>

全社協 保育所・認定こども園の損害補償

スケールメリットを活かした充実した補償と割安な保険料です。



◆ 加入対象は社会福祉法人等が運営する認可保育所、認定こども園

セットプラン

保険金額	基本セットプラン	天災セットプラン	基本セットプラン	天災セットプラン		
賠償事故に対応	身体賠償（1名・1事故）	1億円・7億円	2億円・10億円	死亡保険金	121.2万円	108万円
	財物賠償（1事故）	1,000万円	1,000万円	後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4%～100%	
	受託・管理財物賠償（期間中）	200万円	200万円	入院保険金（1日あたり）	1,700円	1,500円
	うち現金支払限度額（期間中）	20万円	20万円	手術保険金	入院中の手術：入院保険金日額の10倍 外来の手術：入院保険金日額の5倍	
	人格権侵害（期間中）	1,000万円	1,000万円	通院保険金（1日あたり）	1,100円	1,000円
	事故対応特別費用（期間中）	500万円	500万円	天災補償	なし	あり
	被害者対応費用	1名につき 1事故	5万円限度 10万円限度			

個別プラン

プラン1 保育所業務の補償

① 基本補償

- オプション1 ● 地域子育て支援拠点事業等補償
- オプション2 ● 施設の借用不動産賠償事故補償
- オプション3 ● 看護職の賠償責任補償
- オプション4 ● クレーム対応サポート補償
- オプション5 ● 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用などの費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

② 個人情報漏えい対応補償

③ 保育所の什器・備品損害補償

新型コロナウイルスへの備えとして、施設の感染症対応費用補償をご提供しています



プラン2

保育所利用者の補償

- ① 園児の傷害事故補償
- ② 来園者の傷害事故補償
- ③ 園児送迎車搭乘中の傷害事故補償

プラン3

職員等の補償

- ① 職員の労災上乗せ補償
使用者賠償責任補償
- ② 役員・職員の傷害事故補償
- ③ 役員・職員の感染症罹患事故補償
- ④ 雇用慣行賠償補償

プラン4

法人役員等の補償

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

● この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約（賠償責任保険、サイバー保険、学校契約団体傷害保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険）です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「保育所・認定こども園の損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社
 TEL：03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL：03(3581)4667

受付時間：平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ22-12039 から抜粋)



福祉・介護の職場で働きたい方を 研修の受講費補助で応援します

少子高齢化が一層進む中、介護分野における人材確保の問題は深刻化しています。

そこで、青森県福祉人材センターでは、これから介護の現場に就職したい方々を支援するため「介護員養成研修受講費補助事業」を実施しています。



対象研修の
受講費用を
補助しています

【対象研修】

- 介護職員初任者研修
- 生活援助従事者研修

【補助額】

研修受講費について
上限8万円

本事業の対象者は、青森県福祉人材センターやハローワーク等で就労斡旋を受けている方などで、毎年100名程度の方が利用しています。福祉・介護のしごとは今後ますます需要が高まる分野です。興味のある方は、ぜひご利用ください。

【問合せ先】 青森県福祉人材センター
電話：0177-777-0012

保育士を対象とした

就職準備金等の貸付制度

保育士のお仕事をお探しの皆様に耳よりの情報です。本会では、保育士として新たに就職が決まった方を対象に「就職準備金貸付」と「子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付」を行っています。

就職準備金貸付は、保育士の方が就職するにあたって必要な準備費用を40万円まで貸付する制度です。

預かり支援事業利用料金の一部貸付は、未就学児の子どもがいる保育士の方が就業するにあたって、ベビーシッター等を利用する場合、利用料金の半額を貸付する制度です。

どちらの貸付も2年間県内の保育所等で勤務した場合、返済が免除となりますので、ぜひご利用ください。

今こそ保育士
～保育士の転職も応援する貸付制度のご案内～

1 保育士就職準備金貸付
40万円以内
※一人1名限り

2 子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付
利用料の半額
※原則23,000円/月、最大2年間

貸付は無利子です！
いずれの制度も2年間県内内の保育所等で勤務した場合、返済が免除となります。

【問合せ先】 施設支援課
電話：0177-718-2225

福祉職員キャリアパス対応生涯研修

全コース終了しました

令和5年6月から11月にかけて開催した福祉職員向けのキャリアパス対応生涯研修が終了しました。

本研修課程は、人材確保・定着促進の力ギと位置付けられており、「初任者」「中堅職員」「チームリーダー」「管理職員」の4コースから構成されています。

令和6年度も開催予定!



キャリアに応じたコースを段階的に受講できます!

修了者は全コースで223名。

参加者からは「グループワークを通して違う視点での意見を聞くことができた」、「学んだことを仕事の目標に取り入れて、より良い介護を提供したい」などの声が聞かれ、大変有意義な研修となりました。

【問合せ先】 青森県福祉人材センター
電話：0177-777-0012

がんをきむ
病気やケガの備えに

手軽に備える医療保険
EVER
シンプル

No.1 アフラック がん保険・医療保険 保有契約件数
令和4年版 インシュアランス 生命保険統計

心配な「がん」の備えに

● 契約年齢 ●
0歳～
満85歳まで
※ご契約内容により異なります。

「生きる」を創る
がん保険
WINGS

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

〈募集代理店〉(アフラックは代理店制度を採用しています)

株式会社RAB企画 ☎0120-55-7064 FAX017-739-3598
〒030-0113 青森市第二間屋町3丁目2-35

- アフラックサービスショップ青森柳町店 〒030-0861 青森市長島2-25-4 ☎017-721-3151
- 八戸支店 〒039-1166 八戸市根城5-5-27 青森放送八戸支社3F ☎0178-43-8610
- アフラックサービスショップ八戸下長店 〒039-1164 八戸市下長1-6-20 ☎0178-21-1730
- 弘前支店 〒036-8355 弘前市元寺町25-1 青森放送弘前支社1F ☎0172-35-1881
- むつ支店 〒035-0033 むつ市横迎町2-16-8 ☎0175-33-8215

〈引受保険会社〉
「生きる」を創る。 **アフラック**
青森支社
〒030-0802 青森県青森市本町1-2-15 青森本町第一生命ビルディング9F
Tel.017-777-0963 Fax.017-777-0942

AFツール-2023-0324-2308009 8月14日

令和6年能登半島地震災害義援金の募集について

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震において被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災者の皆様の安全と、一日も早い復興をお祈りいたします。

右記の団体では義援金を募集しており、寄せられた義援金は配分委員会へ送られ、被災地支援に役立てられます。

中央共同募金会

義援金受付期間
令和6年1月5日(金)～
令和6年6月28日(金)

詳しくはHPを
ご確認ください。



日本赤十字社

義援金受付期間
令和6年1月4日(木)～
令和6年12月27日(金)

詳しくはHPを
ご確認ください。



みなさまの善意に感謝！

令和5年10月～12月分 寄附・預託のご紹介



● 青森県社協への寄附

青森県社協が実施する事業や福祉団体への支援等に役立てるための寄附をいただきました

寄附者名 (敬称略・順不同)	寄附金額(円)
公認会計士・税理士 小野寺高事務所	40,824
株式会社角弘	216,000
青森県ターゲット・バードゴルフ協会	23,000
絆会	237,000
富士電機(株) J-MOXゴルフコンペ	75,000
匿名希望(2名)	110,000
合計	701,824

寄附や預託、贈呈式の様子をHPで紹介しています。贈呈式は写真付きで掲載中。ぜひご覧ください。

寄附ページ
はこちら



青森県ボランティア・
市民活動センターの
facebook
はこちら



● 青森県善意銀行への預託

善意銀行を通して福祉施設や団体に金銭や物品等の寄附をいただきました

預託者名 (敬称略・順不同)	預託内容	払出先名 (敬称略)
一般社団法人 生命保険協会 青森県協会	福祉巡回車 1台	佐井村社会福祉協議会
	車椅子10台	県内福祉施設 7ヶ所
青森県原子力関係労組懇話会	図書カード 42枚	児童養護施設 弘前愛成会
青森県信用組合	未使用切手 2枚、使用済み切手 8.4g 未使用はがき 28枚	NPO法人誕生日ありがとう運動本部
アフラック青森県アソシエイツ会	車椅子 2台	県内介護施設1ヶ所
青森県火災共済協同組合	車椅子 7台	県内社協2ヶ所、県内福祉施設5ヶ所
特定非営利活動法人 日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」	第47回クリスマスチャリティー公演 劇団四季ミュージカル「エルコスの祈り」 (R5.11.23) 先着700名	障がい児・障がい者施設等の利用者 (6施設87名)

がんの超早期発見は、早期検査から。

世界初 がんのリスク早期発見サービス



尿1滴で全身15種類の
がんリスクも判定



コスト＆
手間の軽減で
業務効率UP!

充実の商品
ラインナップでサポート
約20,000アイテム

介護施設で働く
すべての皆さまをお手伝い!



CMでおなじみ

世界最強レベルの空気清浄機

株式会社ヒグチで

販売中



お届けしたいのは
期待を超える価値と笑顔です

HIGUCHI

株式会社ヒグチ

青森市問屋町一丁目15-22
八戸市下長四丁目5-4

☎017-738-3661
☎0178-38-8411





スポットライト

社会福祉法人至誠会児童養護施設

あけぼの学園で

里親支援専門相談

員兼課長として活

躍している

福田 久美さんに

スポットライト!



児童養護施設とは？

親からの虐待や死別、養育困難等の理由から、親元を離れて生活をしなければいけない子どもたちに対し、保育士や児童指導員による家庭的養育や自立に向けた生活支援を行う施設です。2歳から18歳までの子どもたちが対象で、青森県内には6箇所の児童養護施設があります。

あけぼの学園はどんなところ？

あけぼの学園本体の他に、分園2つと地域小規模施設が1つあり、全体で42名の定員となっています。入所時の年齢としては中学生が多く、思春期ということもあり、親御さん

との衝突から警察沙汰になったり、ゲーム等で昼夜逆転して学校に行けなくなったりした子どもたちが、生活の立て直しの理由で入所するケースもあります。

家庭的な環境での生活を提供するほか、高校生は自立に向けて、町内会の活動や地域の集まりにも参加する機会を設ける等の支援を行っています。

どんなお仕事をしていますか？

入所している子どもたちの親代わりとして、生活環境を整えたり、トラブルへの対応、学校や児童相談所等の関係機関との連絡調整をしています。

また、今年から里親支援専門相談員としての役割も担っており、里親の方が集まるサロンに参加したり、これから里親になる方たちへの研修を行っています。

やりがいを教えてください！

子どもの初めての瞬間に立ち会えることです。

例えば、初めて縄跳びが跳べたこ

とやテストで100点を取ったこと、発語が遅れていた子が話せるようになったという感動の瞬間に立ち会えることができるのは、この仕事ならではの思いです。

家族が面会に来られた際には、このような出来事を丁寧に伝えるようにしています。

口頃心掛けていることは？

子どもの人生に関わっているということと、私たちが子どもたちに影響を与えているという意識、責任感を持って仕事に取り組んでいます。

また、職員の和も大切にしており、職員の和が乱れると、子どもたちに良くない影響を与える可能性があるのです。口頃から気を付けています。



優しい表情と声掛けで楽しい昼食タイム

思い出を教えてください！

お正月やお盆に自宅に帰れない子どもたちを対象に、職員の家で1泊2日を過ごす「ホームステイ」という行事があり、私の実家にも何人かの子どもたちを連れて行って、一緒にお正月を過ごしたことがあります。家庭のお正月気分を味わってもら

うことが目的の行事ですが、一緒に過ごした時間は、私にとってはもちろん、子どもたちにとっても特別な時間だったのではないかと思います。

また、私の実家がケーキ屋で、卒園した子どもたちがケーキを買ったいでに会いに来てくれることもあり、子どもたちとの関係が続いていることをとても嬉しく感じています。

今後の目標を教えてください！

あけぼの学園は、卒園した子どもたちにとって実家のような存在だと考えています。これまで通り、卒園した子どもたちが「ただいま」と帰ってきたら「おかえり」と応えられる存在であり続けたいと思います。

県社協
から

市町村社協法制化40周年記念

第72回青森県社会福祉大会

「福祉の心を育み紡いでいく 未来の子どもたちへ」

令和5年10月31日(火)、「福祉の心を育み紡いでいく 未来の子どもたちへ」をテーマに「第72回青森県社会福祉大会」を青森市で開催し、民生委員や社協関係者など約800人が集まりました。



記念講演は『「共に生きる」地域づくりのために～福祉教育が変わる、福祉教育が変わる～』と題して、同志社大学名誉教授 上野谷 加代子氏にご講演いただきました。



大会式典では、社会福祉に功績のあった231名7団体の方々表彰され、本大会は盛況のうちに幕を閉じました。

「お客さまの安心と満足」をお届けするために。

自動車保険 病気・けがの保険 すまいの保険 就労不能に備える保険 損害賠償の補償 従業員の退職金対策

保険を通じて皆さまの「挑戦」を支え、地域とともに成長します

MS&AD 三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社はMS&ADインシュアランスグループの一員としてSDGsに取り組んでいます。

【青森支店】青森市橋本2-19-3 三井住友海上青森ビル4階 TEL: 017-718-5559
【八戸支店】八戸市柏崎1-11-18 シエナビル4階 TEL: 0178-43-3351
【むつ支店】むつ市金谷1-9-25 GOLDEN VALLEY OFFICE TEL: 0175-33-0291

ソウエル 福祉の職場の福利厚生の実現はソウエルクラブにおまかせ！

お得な会員サービス
・健康グッズプレゼント
・健康診断料助成
・結婚・出産・入学・お見舞金
・生命保険等の団体割引
・旅行、観劇、お食事会の助成事業
など他にもたくさん！
年会費1万円（非常勤職員は5千円コースも可）

【お問い合わせ】青森県社会福祉協議会 総務課 ☎017-723-1391

福祉に関わる皆様へ

ドライバーにもしもの時の安心を

自動車総合共済

福祉施設割引 (10%) 福祉車両割引 (3%)
福祉施設職員割引 (5%) 障害者割引 (10%)

県火災あおもり 70th anniversary
青森市新町2丁目8-26 TEL 017-777-8111 (青森本部)



ACS 株式会社 青森電子計算センター

■本社/青森市大字三内丸山393-270 (西部工業団地内) TEL 017-761-5300
■八戸支店 ■東京支店 ■弘前営業所